

ビジネスケース： MOBILEIRON THREAT DEFENSE

モバイル脅威は、日々、高度になり、影響力を強めています。攻撃者はセキュリティインフラの隙間を見つけることに長けていますが、そのような弱点をなくすために、企業に今すぐできることがあります。ここでは、各社がMobileIron Threat Defenseをどのように活用しているかをご紹介します。



企業データと顧客データをモバイル攻撃から保護



セキュアなモバイルデバイス、アプリ、クラウドサービスで、ビジネスノバージョンを推進



規制要件の遵守



総所有コスト（TCO）を削減



多くの組織が モバイル脅威を阻止

地方自治体 ケーススタディ



100%をカバーするモバイルセキュリティ

ストックホルム市では、管轄地域のほぼすべての部門の職員のモバイルデバイスをセキュアに管理しています。同市は3万台以上のデバイスを保護するため、MobileIron Threat Defenseを採用し、次のことを実現しました。

- ✓ すべてのモバイルデバイスに自動的なモバイルセキュリティを適用
- ✓ どのデバイスにも、ユーザーに意識させることなくシームレスにセキュリティを適用
- ✓ 機械学習アルゴリズムで未知の脅威やゼロデイ攻撃を即座に検出

不動産鑑定事務所 ケーススタディ

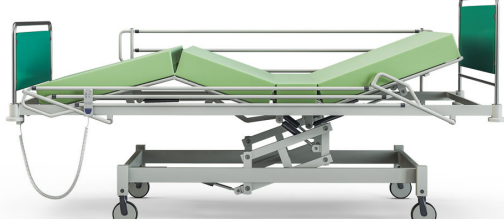


モバイルデバイス上の顧客データの安全を確保

英国最大級のある不動産鑑定事務所には、公共Wi-Fiなど、セキュアでないネットワークに接続する必要があるモバイル従業員がいます。このため、機密性の高い顧客情報の傍受や侵害を防ぐ必要がありました。同事務所はMobileIron Threat Defenseを採用し、次のことを実現しました。

- ✓ 従業員は世界のどこにいても業務が可能
- ✓ 初日からユーザー全員が使用
- ✓ モバイル生産性やセキュリティを損ねずに、簡単にビジネスプロセスをクラウドに移行

医療業界団体 ケーススタディ

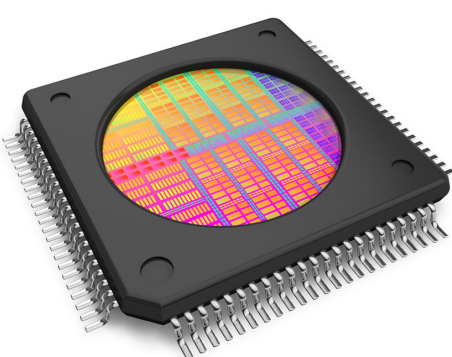


ユーザーの操作は不要

オーストラリアのある医療業界団体では、モバイルデバイス上の機密性の高い顧客情報を保護し、データ侵害告知義務法（Mandatory Data Breach Notification law）などの規制に適合する有効な方法を必要としていました。また、技術に詳しくないユーザーのために、モバイルワークフローとセキュリティを大幅に簡素化したいと考えていました。同団体はMobileIron Threat Defenseを採用し、次のことを実現しました。

- ✓ 継続的なオンデバイスの保護機能で規制に適合
- ✓ 未知の脅威やゼロデイ攻撃など、幅広いモバイル攻撃からユーザーを保護
- ✓ ユーザーの生産性を低下させる煩わしいセキュリティチェックやデバイススキャンを廃止

半導体メーカー ケーススタディ



モバイル攻撃を即座にブロック

ある大手半導体メーカーでは、モバイル脅威を可視化できていないので、モバイルデバイスが弱点になると認識していました。モバイルデバイスでネットワークやメール経由で機密性の高い企業情報にアクセスするため、有効なモバイルセキュリティを導入する必要がありました。同社は MobileIron Threat Defenseを採用し、次のことを実現しました。

- ✓ セキュリティリスクをより深層まで可視化し、攻撃が生じる前に阻止
- ✓ 1つのアプリでモバイルセキュリティを簡素化
- ✓ マルチOSと多言語対応で、世界中の従業員をサポート

モバイルセキュリティを強化する3つの簡単な方法

ここでは、企業が多層型のセキュリティ戦略を導入し、モバイルセキュリティを強化するためのベストプラクティスをご紹介します。



1

ユーザーに意識させないモバイルセキュリティ

ユーザーが自主的にセキュリティアプリをダウンロードして有効化することを期待してはいけません。モバイルセキュリティ保護を全社に自動的にインストールするソリューションを選択しましょう。



2

ユーザーがどこにいても有効なセキュリティ

ホテル、カフェ、空港などで、ユーザーが公共のWi-Fiに接続したときにもデバイスの安全を守る必要があります。デバイス自体にモバイル脅威防御機能が搭載されていれば、ユーザーがどこで仕事をしていてもデータを保護することができます。



3

デバイスがオフラインでもモバイル脅威を阻止

個人所有または会社所有デバイスのどちらでも、インターネットに接続していないときもモバイル脅威を迅速にブロックすることで、攻撃のリスクを最小化しましょう。



詳細情報：

www.mobileiron.com/ja/ThreatDefense

電話でのお問い合わせ：03-6426-5301